

市町村名	学 校 名 等	活動の区分	
宇陀市	宇陀市立菟田野中学校	学校支援	放課後 子ども教室
(住所) 奈良県宇陀市菟田野古市場1220番地 (電話) 0745-84-2057		○	○
(活動の概要)			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 長期休業中や土曜日の学習教室 (うたの土曜塾) ・ 図書館の書籍整理 			

《 学校支援 》

1 【実施主体】 菟田野中学校区地域本部

2 【活動支援スタッフ体制】

コーディネーター 1 人

ボランティア登録数 15 人

3 【主な活動内容】 ※活動内容のわかる写真を添付してください。

(うたの土曜塾) 実施時期 9月～翌年3月 年間33日実施



本校卒業生や退職された教職経験者、現職の教師など様々な分野の方に支援をいただいている。9月より部活動を引退した3年生を対象に「うたの土曜塾」の名称で土曜日の午前中や長期休業中に開催し、学習支援をしていただいている。

(図書館整理) 実施時期

6月～12月 年間3日実施



本校の保護者の方を中心に、新規に購入した図書の分類やナンバリングの作業をしていただいた。また、図書システム導入を控えて、蔵書を廃棄用、貸し出し禁止用、貸し出し用に整理していただいた。

市町村名	学 校 名 等	活動の区分	
宇陀市	菟田野中学校（菟田野地域ふれあい活動）	学校支援	放課後 子ども教室
（住所）	（電話）		○
<p>（活動の概要）</p> <p>① 菟田野中学校 差無学級 自他の命を大切にし、学校のリーダーを育てることを目的とする。 DVDを見て考え合ったり、施設の見学・宿泊学習等を行う。</p> <p>② チャングハジャ 地域の大人と子どもが集い、韓国の伝統文化である「チャング」の演奏等を通して、異文化に出会い学ぶ。</p> <p>③ 「共同」子育て学習会 地域の子どもたちをどのように育てていくのか、また、親と子どもの繋がりを深めることを目的とする。</p> <p>④ ヒューマンライツ「友の会」 仲間や地域のことをはじめ、世の中にある差別や偏見など様々な人権問題について学習し、その中で、友達の大切さや人権の大切さを学び、豊かな人間性をもって成長していくことを目指す。</p> <p>⑤ 菟田野小学校 ふれあい学習 地域の人たちとの交流の輪を広げることを目的とする。</p>			

《放課後子ども教室》

- 1 【教室名】
 - ① 菟田野中学校 差無学級
 - ② チャングハジャ
 - ③ 「共同」子育て学習会
 - ④ ヒューマンライツ「友の会」
 - ⑤ 菟田野小学校 ふれあい学習

- 2 【該当校区】 菟田野中学校校区

- 3 【活動場所】
 - ① 菟田野中学校 菟田野児童館
 - ② 菟田野人権交流センター
 - ③ 菟田野児童館・菟田野中学校
 - ④ 菟田野児童館
 - ⑤ 菟田野小学校

- 4 【活動状況】
 - ① 毎週月曜日（夏期休業中2日）実施・年間30日実施予定
 - ② 毎月第1・第3水曜日（夏期休業中1日）実施・年間16日実施
 - ③ 年間2回実施
 - ④ 毎週火曜日（夏期休業中6日）実施・年間42日実施予定
 - ⑤ 月曜日（夏期休業中0日）実施・年間10日

- 5 【参加児童・生徒数】

① 登録数	18人
② 登録数	8人

④登録数 15人

⑤登録数 7人

6【活動支援スタッフ体制】

コーディネーター 1人

学習アドバイザー ① 10人 安全管理員 1人

② 1人 安全管理員 1人

③ 2人 安全管理員 1人

④ 5人 安全管理員 1人

⑤ 1人 安全管理員 5人

ボランティア登録数 ② 3人

④ 10人

7【安全管理体制】

① 毎回1人を配置し安全管理につとめた。

② 毎回1人を配置し安全管理につとめた。さらにボランティアも安全管理につとめた。

③ 毎回1人を配置し安全管理につとめた。

④ 毎回1人を配置し安全管理につとめた。

⑤ 毎回学級担任、特別支援学級担任、養護教諭等の複数体制で安全管理につとめた。

8【主な活動内容】※活動内容のわかる写真を添付してください。

① 菟田野中学校 差無学級

(差無学級活動) 実施時期 5月～2月 年間28日実施予定



東日本大震災の様々なDVDを見て、いのちの大切さ、自分にできることを考え合う。また、菟田野人権フェスティバルに「いのち・つながり」をテーマにした作品を作り展示。

(夏期合宿活動) 実施時期 8月(1泊2日) 実施



「水平社宣言」に学ぶと題し、差別についての学習をする。

(被差別部落に生まれた人のわが子への思い)

地域にある生活介護事業所を訪問し交流をする。

② チャングハジャ

(チャング演奏の練習活動) 実施期間 5月～2月 年間13日実施



チャングの演奏や韓国の文化に触れ、理解することにより多文化共生教育と人権意識を育てる。

(交流活動) 実施時期 8月9日 年間1日実施



障がいをもつ子どもたちとの交流をもち、すべての人が共に人権を大切にし合える関係作りについて学ぶ。

③「共同」子育て学習会

(交流活動) 実施時期 6月・8月 年間2回実施

「みんなで楽しく料理をつくろう」をテーマに料理教室を実施。普段料理をすることがあまりない子どもたちが、大人と協力しあい作ることができた。

④ヒューマンライツ「友の会」

(人権学習活動) 実施時期 5月～3月 年間25回実施予定



部落問題学習を中心に地域の人への聞き取りをし、学習アドバイザーと生徒が共に考え、学習を深めた。

また、菟田野人権フェスティバルにむけた展示物の制作や、地域の人からの聞き取りで創った人権劇に取組み、「宇陀市平和と人権を考える集い」で公演を行ったり、地域の行事に参加するなどして、多くの人との交流や学習を行った。

⑤菟田野小学校 ふれあい学習

(交流活動) 実施時期 5月～2月 年間10日実施

地域にある生活介護事業所を訪問し、そこで作られている「さをり織り」等の体験をする。